

製品名: CD4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86776**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	2.4mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:51 kDa; Observed MW:51 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD4
別名	L3T4; Ly-4
遺伝子ID	12504
SwissProt ID	P06332
免疫原	マウス CD4 の組み換えタンパク質

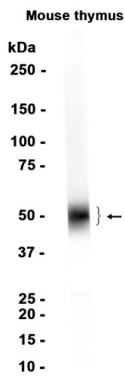
背景

免疫応答において重要な役割を果たす膜内在性糖タンパク質。外部および内部からの攻撃に対する応答において多様な機能を発揮し

ます。T細胞においては、主にMHCクラスII分子・ペプチド複合体の共受容体として機能します。クラスIIペプチドによって提示される抗原は細胞外タンパク質由来であり、クラスIペプチドは細胞質タンパク質由来です。T細胞受容体（TCR）と抗原提示細胞（APC）によって提示されるMHCクラスIIと同時に相互作用します。次に、SrcキナーゼLCKをTCR-CD3複合体の近傍にリクルートします。LCKは様々な基質をリン酸化することで様々な細胞内シグナル伝達経路を開始し、最終的にはリンフォカイン産生、運動性、接着、およびヘルパーT細胞の活性化につながります。

研究分野

画像データ



CD4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス胸腺組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。